

# みや図書館サービスプラン（宇都宮市図書館機能・サービス向上計画）の概要

## 現状と課題

### 現状

#### □図書館機能・サービスをめぐる背景

- 社会環境の変化  
少子化の進展，高齢社会の進展，雇用環境や社会構造の変化，高度情報化社会の進展，市民ニーズの多様化，子どもの学習能力・読書力の低下と学校教育政策の見直し，
- 国の動向  
・「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」(H13)  
・「これからの図書館像」(H18)  
・「子どもの読書活動の推進に関する法律」(H13)  
・「文字・活字文化振興法」(H17)

#### □市民の意識

- 市民意識調査 (H19年7月)  
・図書館を利用する目的は，本を無料で利用するために次いで，調べもののため，仕事や生活に必要な情報を得るためが多い。
- 図書館利用者アンケート (H19年9月)  
・貸出・予約など基本的な図書館サービスはよく利用され満足度も高いが，新しいサービスへの認知度は低い。  
・職員の対応や開館時間への満足度は高い。  
・閲覧するための机や椅子などの設備に対する不満が多い。  
・本や雑誌新聞，視聴覚資料の充実を求める声も最も多い。

#### □宇都宮市の状況

- 市町合併による図書館（2館→上河内・河内図書館が加わり4館），生涯学習センター図書室（田原図書室が加わり16室），学校図書館の増加（80校→93校）
- 合併によるサービス方法やサービス内容の調整の必要
- (仮称)第3図書館（平成23年4月オープン予定）の整備
- 司書職員の年齢構成の偏り
- 施設の老朽化

#### □図書館サービスの取り組み

- 第2次生涯学習推進計画
- 市民の読書活動の活発化（人口1人当たり図書貸出冊数は，中核市35市中2位）
- インターネットからの予約開始（予約件数が開始前と比較し2.2倍に増加）
- 資料相談窓口の設置（レファレンス件数が60%増加）
- ビジネス情報サービス開始（H15 東図書館）
- 障がい者や来館が困難な方へのサービス
- 地域資料データベースのホームページによる公開
- 「医療・健康情報」をはじめとする生活情報の提供

#### □子ども読書活動推進計画

- ・学校への図書巡回サービス（平成18年度開始）
- ・学習や読書活動支援のため，学校が希望する分野の図書を貸し出す希望図書サービス（平成18年10月開始）
- ・図書館司書による小中学校図書館司書嘱託員等への研修

- 【成果】
- 子どもの読書環境の整備と読書活動の活発化
- ・市内小学生の読書量が平成15年と19年を比較して3.5倍に，中学生は2.3倍に増加

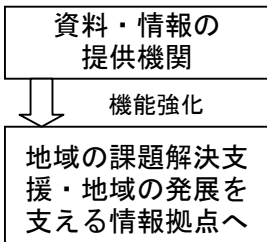
#### ○宮っ子ふれあいブック：読書のきっかけづくり

- うつつのみやこども賞：子どもによる図書の選定と表彰
- 資料への汚破損被害対策：汚破損図書の展示

### 課題

#### 新たな時代の図書館機能・サービスへの転換

市民の情報や学習等のニーズに応え，人間力の向上などの「人づくり」に向けた生涯学習・社会教育に貢献するため，これまでのサービス拠点整備や貸出や予約などの基本的サービスだけでなく，図書館の情報提供力や課題解決支援能力を強化し，他機関と連携しながら高度なサービスを展開していく必要がある。



#### ①市全体の視点による施設間の役割分担や連携

- ・各図書館の役割や位置づけ
- ・図書館サービス提供体制の充実
- ・関連機関や専門機関との連携

#### ②多様化した利用者ニーズ・課題への対応に向けたサービス体制

- ・課題解決型サービスの実施
- ・レファレンスサービスの充実
- ・高度な情報提供機能の強化
- ・子どもの読書活動の推進
- ・児童生徒の学習・読書や学校教育への支援
- ・全学的な基本的図書館サービスの強化

#### ③効果的・効率的な管理運営体制の構築

- ・専門能力を備えた人材の育成や確保
- ・民間活力の活用など，効果的に効率的な運営体制の確立
- ・施設の計画的な保全整備体制の確立

## 基本的な考え方

### 基本理念

市民の読書活動・学習活動を支援し，市民生活や地域の課題解決に役立つ身近な情報拠点となることを目指します。

### 基本目標

ネットワークによる機能的なサービスを提供する図書館

小中学校と連携し児童生徒の読書や学習を支援する図書館

高度情報化に対応した図書館（ハイブリッド図書館）

市民生活や地域を豊かにするための知識と情報を提供する図書館

全ての市民にとって利用しやすい図書館

効果的・効率的によりよいサービスを提供する図書館

## 組織体制の明確化

### □サービス提供体制

- ・市立図書館の中央館としての機能及び役割を整備し，図書館全体の組織運営能力を向上し，中央館体制を確立する。
- ・東・上河内・河内・(仮称)第3図書館を地域館と位置付け，地域を対象とした基本的サービスと，それぞれ特色を持ったサービスを行う。市立図書館にも，中央館機能とともに，地域館としての機能も持たせる。

### □各図書館の特色あるサービス

- ・多様化・高度化した図書館ニーズに対応するため，図書館施設全体からの視点で，資料の収集・保存や，機能・サービスの役割分担や特色付けを行い，効率を上げる。
- ・各図書館の沿革やこれまでの取組を見直し，全体的な視点から役割分担を考慮した上で，各館の特色を決定し，特色に基づいたサービスを一層明確にし，推進する。

## 具体的施策・事業

◎：重点事業 ★：新規事業

### 1 図書館・図書室間のネットワークや関連機関との連携体制の整備

- ◎ 1 情報ネットワークを活用したサービスの充実
- 2 生涯学習センター図書室等の充実と利用促進
- 3 専門機関との連携

### 2 小中学校図書館との連携機能強化と学校や教職員への支援

- 4 学校向け団体貸出の充実
- ◎ 5 学校希望図書の貸出サービスの向上
- ◎★6 学校との情報交換体制の改善
- ◎★7 学校教職員の教育活動支援の強化
- 8 学校図書館担当者への研修支援の充実

### 3 ICTを導入した高度な情報提供の推進

- ◎ 9 インターネットの利用環境の整備
- ◎ 10 電子資料の積極的な導入

### 4 レファレンスと課題解決型サービスの充実

- ◎ 11 レファレンスサービスの強化
- ◎ 12 行政支援サービスの充実
- ◎ 13 ビジネス情報サービスの充実
- ◎ 14 生活支援サービス（医療健康，子育て，教育，福祉等）の充実と拡充

### 5 さまざまな利用者に対応したサービスの充実

- 15 年齢に応じた児童サービスの充実
- ◎ 16 中高校生の読書活動を支援するサービスの実施
- 17 高齢者に配慮したサービスの充実
- 18 障がい者サービスの充実
- 19 外国人向けサービスの充実
- 20 視聴覚サービスの充実
- ★21 来館困難な利用者へのサービスの充実

### 6 市民ニーズに応じた効果的・効率的な管理運営

- 22 司書の専門性向上を目的とした職員体制の整備
- 23 開館時間の見直し
- 24 管理運営体制の充実
- ◎★25 I.C.タグの活用
- ◎ 26 施設の保全整備・快適でゆとりある読書空間の実現・バリアフリー化
- ★27 数値目標による自己評価

## 重点施策

- ◎ 小中学校図書館との連携機能強化と学校や教職員への支援
- ◎ ICTを導入した高度な情報提供の推進
- ◎ レファレンスと課題解決型サービスの充実

## 計画の推進

- 1 進行管理… 市立図書館において行い，進捗状況を確認
- 2 図書館協議会の役割… 計画の進捗状況に対する意見